

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。

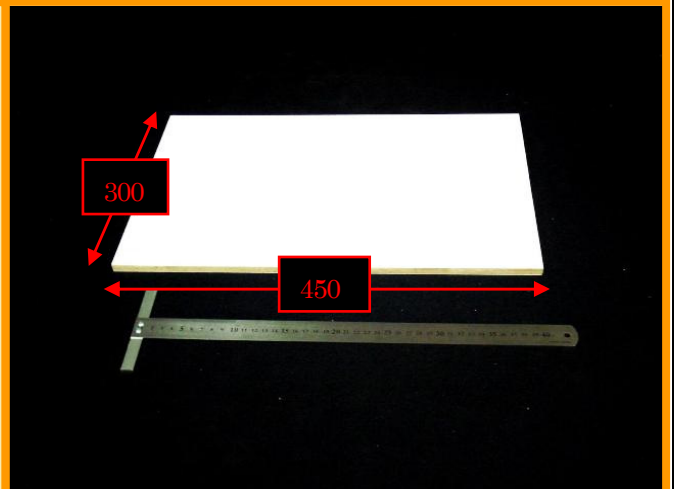
|     |      |          |       |     |              |
|-----|------|----------|-------|-----|--------------|
| 学校名 | 茨城大学 | 個人・グループ名 | 保坂 和樹 | 作品名 | オリジナル製図板&T定規 |
|-----|------|----------|-------|-----|--------------|

**【製作動機】**

私は今年茨城大学の技術科へ入学し、技術科教員になるため、多くのことを学習しています。例えば専門的な内容については、大学の授業で木材加工や製図の講義や実習を勉強しています。

その中で製図の授業では、授業時間内に課題が終わらないことが何度もあり、その際、大学が改修工事のため製図を行う場所と時間の確保が難しいという現状があります。

そこで、時間を気にせず好きなだけ製図に取り組むことができる自宅にて作業をできるように、今回の製図板とT定規を製作しました。

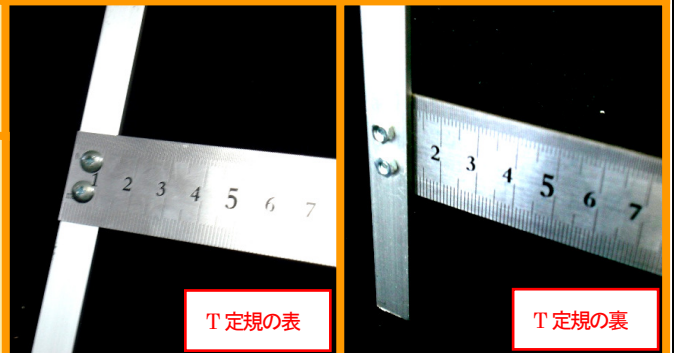


**【利用方法】**

大学の製図室に限らず、自宅や実家において製図を行う場合に使用する。

**【工夫点】**

- ・オリジナルT定規は100円ショップで購入したステンレスの定規を使用し、作業効率を上げるよう考えました。
- ・個人で所有するため保管スペースも考慮し、A3サイズ用の紙を使用できる大きさ 300×450 で製作しました。
- ・板材は廃材の中から時間が経っても反りにくいベニヤ板を選択しました。



**【製作方法】**

◇オリジナル製図板

1. 板材とPSシートを同じサイズに加工する。
2. 板材とPSシートをボンドで接着する。

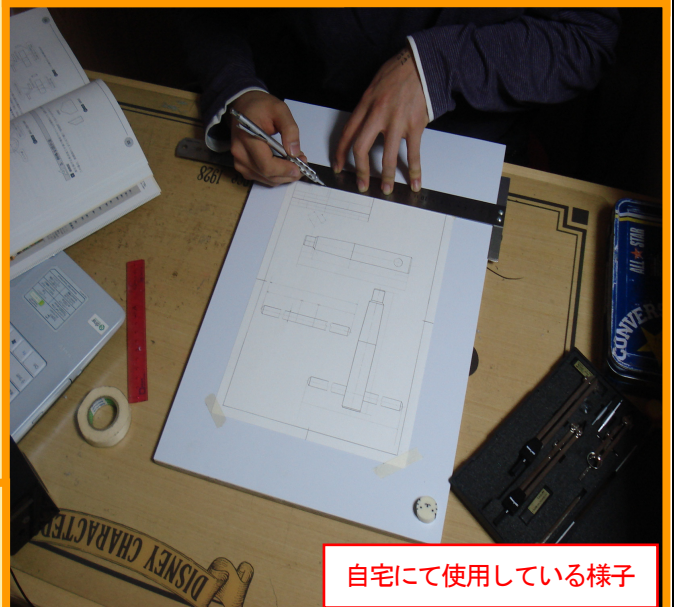
◇オリジナルT定規

1. ステンレス定規に穴をあける位置をけがく。
2. ステンレス定規にボール盤で穴をあける。
3. T定規の頭の部分になる部品にも同様に穴をあける位置をけがく。
4. T定規の頭の部分になる部材に穴をあける。
5. ボルトとナットにて2つの部品を固定する。

**<製作費用 (目安) >**

|                |        |
|----------------|--------|
| シナベニヤ(450×300) | ¥350 - |
| PSシート(白)       | ¥400 - |
| ステンレス定規        | ¥100 - |
| アルミ材 (100mm)   | ¥20 -  |
| 合計             | ¥870 - |

廃材も利用し、今回は500円程度で製作できました。



**【オリジナル製図板&T定規を使用して】**

板材とPSシートの間にマグネットシート等をはさむと、字消し板がズレにくくなるなどさらなる改良も!?

自宅にて使用している様子